



MT-10 SP ABS | MT-10 ABS

THE KING OF M



MT-10



写真はクローズドコースでのプロフェッショナルライダーの走行を撮影したものです。

The king of MT.

それは、圧倒のパフォーマンス。

力強い加速と、個性豊かなエンジンキャラクター。そして、俊敏なハンドリングと、自在に操る楽しさ。MTシリーズが創出したこの二つの要素から生み出される、かつてない官能的な走り。それは、数多のベテランライダーの心を捉え、さらには「走ることから生まれる根源的な楽しさを、新たなジェネレーションの心に深く刻み込む事にもなった。

そしていま、再び。MTシリーズの領域をさらに拡げる一台が、ここに在る。“Ultimate Synchronized Performance Bike”その魅力の全てはこの一言に集約されている。現在の「ヤマハスポーツの象徴、R」の遺伝子を受け継ぎ、そこにMTならではの官能的な走りを融合した、新たな走りのスタイル。それは溢れるパワーを自在に操る楽しさ、悦び、加えて所有する誇りをも紡ぎ出す。ストリートを、ワインディングを魅了するスポーツライディングと、さらには快適なロングクルージングすら可能にする、まさに懐の深い走り。“The king of MT”の名に値するフラッグシップモデル、MT-10。深化した官能的な走りの新たな一頁が、ここから始まる。

MT-10





意のままの、頂点へ。

MT DNA × R1 DNA

■水冷・DOHC・直列4気筒・4バルブ・
フューエルインジェクション搭載エンジン

動弁系にロッカーアーム式吸排バルブ駆動を装着した、最新式^{*}クロスプレーン型クランクシャフトの水冷・直列4気筒・997cm³エンジン。スロットルワークに対し、ダイレクトな駆動力を得ることができる“クロスプレーン型クランクシャフト”ならではの乗り味。その楽しさをストリート走行でも存分に味わえるよう、吸排気系・動弁系・燃料供給系などを最適化し、ストリートに適したトルク特性を獲得。多用される常用域での優れた後輪駆動力を引き出し、9,000r/minで最大トルクを発揮する。クロスプレーン型クランクの最大特徴である、クリアなトルク感、リニアリティと相まって、MTシリーズフラッグシップモデルと呼ぶにふさわしいトルク特性を発揮する。

※2017年3月現在

■アルミ製デルタボックスフレーム&リアアーム

YZF-R1(2015年モデル)のフレームおよびリアアームをベースに、強度・剛性バランスをチューニングしたアルミ製デルタボックス製フレーム、リアアームを採用。フレームは重力鋳造構成部品を相互に溶接し、軽量かつ優れた強度・剛性バランスを実現。エンジン懸架は、クランクケース上下2箇所とシリンドラヘッド左右2箇所をリジット懸架。エンジンを強度部材に活用し、車体トータルの縦・横・振れに優れたバランスを達成。これら骨格部品の良好な剛性バランスにより、MTシリーズのフラッグシップモデルにふさわしい“意のままに扱えるハンドリング”を達成。また、リアフレームは、ツーリング時のバッグ装着を想定し強度・剛性を調整したスチール製とし、機能性向上に寄与している。

■YCC-T(ヤマハ電子制御スロットル)

ライダーのアクセル操作を検知したECUユニットが、「エンジン回転」と「スロットル開度」に見合った最適なスロットルバルブ開度を瞬時に演算。モーター駆動でスロットルバルブを作動、吸入空気量制御を行う。ライダーが感じる“意のままの出力と操作感”を生み出す大きなポイントとなっている。

■TCS(トラクション・コントロール・システム)

TCS(3モード選択+OFF)を採用。発進や加速時に後輪のスピン傾向を検知すると点火時期、燃料噴射量、スロットル開度(YCC-T)を統合制御。滑らかな発進性・走行性をサポートする。制御の強さを「1(スポーティな走行を重視したモード)」「2(通常のストリート走行向けのモード)」「3(路面の摩擦力が低いところでの走行を想定したモード)」および「OFF」から選択できる。

■クイック・シフト・システム(QSS)

シフトペダルの動きを検知すると、ECU演算によりエンジン出力を補正。噛み合っているギアの駆動トルクを瞬間的にキャンセルし、シフトアップ操作をサポートする。

■アシスト&スリッパー(A&S)クラッチ

クラッチレバーの操作荷重を軽減するとともに、バットトルクによる車体挙動への影響を抑止。市街地などの軽快な走りに貢献する。

■D-MODE(走行モード切替システム)

エンジン特性を3つのモードから選べるD-MODEを搭載。走行環境やライダーの好みにより「3モード(さまざまな走行条件に適したモード。スマーズでスポーティな走行フィーリングを低速から高速まで楽しめる。)」「2モード(3モードに比べ、よりスポーティなエンジンレスポンスを楽しめるモード)」「1モード(最もスポーティなエンジンレスポンスを楽しめるモード)」を選択できる。

■ロングツーリングをより快適に。

クルーズコントロールシステム

ツーリングでの快適性向上を図る、クルーズコントロールシステムを採用。4~6速ギアでの50km/hから100km/h走行時にセット可能。

■ショック吸収性に優れた前後サスペンション

専用セッティングのKYB製前後サスペンションを採用。YZF-R1(2015年モデル)のサスペンションをベースに、MT-10専用に最適化。一般路における運動性能と乗り心地を両立したセッティングとした。フロントは43mm径インナーチューブのKYB製カートリッジタイプの倒立式で、120mmのストロークを確保。リアサスペンションは、KYB製ボトムリンク式モノクロスサスペンション。路面への効率的な駆動力伝達に貢献している。



■ラジアルマウントキャリパー装着

フロントブレーキ&専用開発タイヤ

フロントは径320mmの対向ピストン4ポットラジアルマウントキャリパー・ダブルディスクをフローティングマウント。リアは、径220mmディスクの1ピストンピンスライド式キャリパーとした。また、前後ホイールは軽量なアルミ鋳造製とし、加えて専用開発のタイヤを装着。さらにABS^{*}を標準装備している。

^{*}車輪に付けられたセンサーがスリップを感じると、ブレーキを制御して車輪のロックを抑制します。制動距離を短くしたり、転倒を回避するシステムではありません。コーナー等の手前では十分に減速し、コーナリング中の急制動を避けてください。

ストリートを、乗りこなす。

TORQUE × AGILE

■フラッグシップモデルを主張するデザイン
The King of MTにふさわしい、独自のスタイリングを構築。エンジン・タンク周辺に、MTシリーズの象徴である「吸気から燃焼・排気のパワーフロー」を印象づけるダクト形状をレイアウト。またサイドカウルは、走行風の整流、足周りの風の巻き込み抑止という二つの要素を視覚化。これらのバランスにより、MTシリーズ共通のデザイン要素である、力強いエンジンの存在感とパワーフローを強調するサイドビューを実現している。さらに、ボリューム感を吟味したタンク周り、ミニマムなりアビューアなどにより全体の凝縮感を強調、自由に操れる軽快感と、爆発的なトルク感を彷彿させるデザインとした。またコンパクトなフロントマスクは、フィンをイメージしたパーツの組合せにより、隙間を覗かせるような造形も織り込み、キビキビした走りを視覚的に表現している。

■個性を主張する4つのカラー

ソリッドグレー+足周りにアシッドイエローを配し、洗練された、パワフルなス

ポーツプロダクトとして仕上げたグレー。ヤマハレーシングブルーをより強調し、ダイナミック&スポーティを全面的にアピールするブルー。加えてマットグレーは、シンプルながら黒ベースの表情が絶妙に違う色を配し、より洗練された大人のスポーツを表現した。またMT-10 SPでは、YZF-R1Mとリレーションした専用ホイールグリフィックなどを装備。ヤマハフラッグシップをより強調する専用カラーリングを採用した。

■アップライトなライディングポジション
シート、タンク形状、フットレスト位置、ハンドルなどの位置関係は、ニーグリップ感と下半身によるマシンホールド性を重視して設定。また、強力なパワーをコントロールしやすいように、シートにはシートトップも採用。また、アルミ製テープハンドルを装備、MTシリーズ共通のアップライトポジションとした。加えて、アップライトながら高速走行にも対応する緩やかな前傾姿勢で、スポーティな走りにも応えられるようハンドル

の幅・垂れ角・しばり角を最適化。フットレスト、シートとのバランスで幅広いシートに対応したライディングポジションをとることが可能となっている。

■LCDメーターパネル

視認性に配慮したLCDメーターを採用。デジタル表示の速度計、バー表示回転計に加え燃料計、距離計、シフトタイミングインジケーターランプ、ギアポジション表示などを装備した多機能タイプ。

■その他の主な装備



リア周りは、フロント周り同様に各ボルトが露出するデザインで、サイドバッグ等のオプションパーツの装着に配慮した。またLEDフランジャー、LEDライセンスプレートランプなどに加え、メーターパネル左側には12V・DCジャックを装備している。

MT-10 SP 専用装備

■フルカラーTFT液晶メーター



メーターパネルは撮影用に点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。

■YRC(ヤマハ・ライド・コントロール)セッティング

ホイールスイッチで、好みに応じて設定項目を組合せ、走行モードを自在に選択できる。設定項目は「PWR (D-MODE)」、「TCS」、「QSS」、「ERS (前後サスペンション)」の4種類。さまざまな組合せの設定ができ、4パターンを記憶可能。



YRCセッティング設定画面イメージ

■専用ハンドルスイッチ(ホイールスイッチ)



■YZF-R1Mとリレーションした

専用カラー&装備

シルバー×ブルーの専用カラーリングに加え、シートには専用アルカンターラ調シート表皮を採用。



■オーリンズ製電子制御サスペンション/フロント



■オーリンズ製電子制御サスペンション/リア



■バフ仕上げのリアアーム





MT-10 SP ABS



ブルーイッシュホワイトメタリック2(シルバー)

MT-10 ABS



ブルーイッシュグレーソリッド4(グレー)

ディープパープリッシュブルーメタリックC(ブルー)

NEW

マットダークグレーメタリック6(マットグレー)

MT-10 SP ABS

メーカー希望小売価格 1,998,000円【消費税8%含む】(本体価格 1,850,000円)

●価格は参考価格です。メーカー希望小売価格は消費税率8%にもとづく価格です。詳しくは販売店にお問い合わせください。●メーカー希望小売価格(リサイクル費用含む)には保険料、税金(消費税除く)、登録などに伴う諸費用は含まれていません。

MT-10SP (MT-10 SP ABS)/MT-10 (MT-10 ABS) 主要諸元 < > はMT-10SP

認定型式	2BL-RN50J
車台打刻型式	RN50J
原動機打刻型式	N53E
全長／全幅／全高	2,095mm／800mm／1,110mm
輪間距離	1,400mm
シート高／最低地上高	825mm／130mm
車両重量	210(212)kg
国土交通省届出値 燃費消費率*1 (km/L)	23.4km/L 2名乗車時
燃費消費率*1 燃費モード値 (km/L)	14.0km/L (クラス3 サブクラス3-2)1名乗車時
最小回転半径	3.3m
原動機種類	水冷、4ストローク、DOHC、4バルブ
気筒数配列／総排気量	直列4気筒 / 997cm ³

MT-10 ABS

メーカー希望小売価格 1,674,000円【消費税8%含む】(本体価格 1,550,000円)



内径×行程	79.0×50.9mm
圧縮比	12.0:1
最高出力	118kW(160PS) / 11,500r/min
最大トルク	111N·m(11.3kgf·m) / 9,000r/min
始動方式	セルフ式
潤滑方式	ウェットサンプ
エンジンオイル容量	4.90L
燃料タンク容量	17L(「無鉛プレミアムガソリン」指定)
吸気・燃料装置/燃料供給方式	フューエルインジェクション
点火方式	TCI(トランジスタ式)
バッテリー容量/型式	12V,8.6Ah(10HR) / YTZ10S
駆動方式	チーン
1次減速比	1.634(67/41)

2次減速比	2.687(43/16)
クラッチ形式	湿式、多板
変速装置	常時啮合式6速
変速方式	リターン式
変速比	2.600 / 2.176 / 1.842 / 1.578 / 1.380 / 1.250
フレーム形式	ダイヤモンド
キャスター/トレール	24° 00' / 102mm
タイヤサイズ(前・後)	120/70ZR 17M/C 58W・ 190/55ZR 17M/C 75W(前後チューブレス)
制動装置形式(前・後)	油圧式ダブルディスクブレーキ・ 油圧式シングルディスクブレーキ
ヘッドライト	LED / LED×2
乗車定員	2名

WMTC モード値については、日本自動車工業会ホームページ
(<http://www.jama.or.jp/motorcycle/>) もご参照ください。

*1: 燃料消費率は、定められた試験条件のものでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状態などの諸条件により異なります。
*2: 定地燃費値は、車速一定で走行した実測でもとづいた燃料消費率です。
*3: WMTC モード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっていて走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

■ アクセサリーのことなら

各種商品取り揃えています。詳しくは販売店およびホームページまで

www.ysgear.co.jp/

0570-050814

月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日を除く)
9:30～12:00 13:00～17:00

◎一般的な固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。

◎IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

株式会社ワイズギア 〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地

■ MT-10 SP ABS / MT-10 ABS のさらに詳しい情報は

www.yamaha-motor.co.jp/mc/

ヤマハ発動機株式会社 カスタマー コミュニケーション センター

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 ☎ 0120-090-819

受付時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日等を除く) 9:00～12:00 13:00～17:00



ヤマハでは、廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。※リサイクルマークがないでない車両であっても、廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。
※但し、廃棄二輪取扱店に収集・運搬を依頼する場合の収集運搬費用はお客様のご負担となります。詳しくは、廃棄二輪取扱店にお問い合わせください。



ご購入のヤマハ二輪車(新車)には2年保証が適用されます。対象はヤマハ発動機販売(株)が販売する二輪車です。(競技用モデル・電動アシスト自転車<PAS>を除く)※詳しくは取扱説明書をご覧ください。日常点検、定期点検を必ず実施してください。



このサインのある
ヤマハスポーツバイク正規取扱店で
お買い求めください。

お詳しごヤマハホームページで
ご確認ください。

2017年3月現在 ●このカタログはFSC®認証用紙を使用しています。●この印刷物は無断転載・無断使用することはお断りいたします。



バイクが好きだから、肆りと真実ある走り。

Good Rider
防犯登録公正競争で販売実績を誇る各
一括払い 自動車公正取引協議会・会員店

販売店



ミックス
責任ある木質資源を
使用的した紙
FSC® C018109

安全で快適なバイクライフのために。

●交通ルールを遵守し、思いやり運転で走りましょう。●運転者と同乗者(乗車定員2名の場合)は適切な規格やサイズのヘルメット選び、正しくかぶましでしょう。●自賠責保険は必ず加入、更新をしましょう。●達成改造をやめましょう。●駐車の際は交通ルールとマナーを守りましょう。●日常点検、定期点検整備は必ず行いましょう。●急発進や長時間のアイドリングはやめましょう。●座席はヘッドライトを下向きにしましょう。●ご使用前には、取扱説明書を必ず読みましょう。



ヤマハ発動機販売株式会社

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2
テクノポート三井住友ビル3階